



### 【九州支部】

九州支部では8月8日(土)にWEB会議システム(ZOOM)を用いて役員会を開催し、九州各県支部長と学会本部理事にご出席いただきました。役員会では大分県より、昨年度九州支部総会・学術大会の報告がなされ、今年度担当県の鹿児島県から開催延期について申出がありました。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、参加者及び関係者の皆様の健康・安全面を第一に考慮した結果1年延期することとし、学術大会に合わせて開催していた総会と役員会については、別途何らかの形で実施することといたしました。

事務局からは、令和元年度決算・令和2年度予算案についての説明を行い承認されました。その他に、今年度の九州プライマリ・ケア功労賞推薦について、ブロック支部長選挙規程について協議を行いました。

また、各県の活動状況等の報告がなされ、会議を終了いたしました。

### 【福岡県】

令和2年の7月から9月、福岡県支部会では毎月オンライン役員会を開き、以下のセミナーをオンライン開催することを決定しました。

#### 秋の栄養ケアセミナー～低栄養への多職種アプローチ～

日時：令和2年11月22日(日)9:00～12:00

対象：本学会福岡県会員、招待薬剤師・看護師・栄養士若干名

参加費：1000円

大会長：曾我雄吾(萩崎クリニック)

講師：マギーズ東京共同代表 秋山正子先生、

認定栄養ケアステーションもぐもぐ大阪 在宅栄養専門管理栄養士 水島美保 先生、  
飯塚病院 NST

幹事：綱田英俊薬剤師(サンキュードラッグ)、杉本みぎわ(福岡女学院看護大学)

単位：日本プライマリ・ケア連合学会専門医・認定医単位、認定薬剤師単位(申請中)

9月ごろより県内会員に向けて案内を開始する予定です。オンラインでのセミナー運営と単位申請の手続きに慣れ、今後定期的にこのような会を催していきたいと考えておりますので、楽しみにしていただければ幸いです。

### 【大分県】

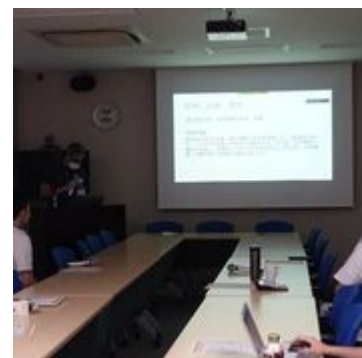
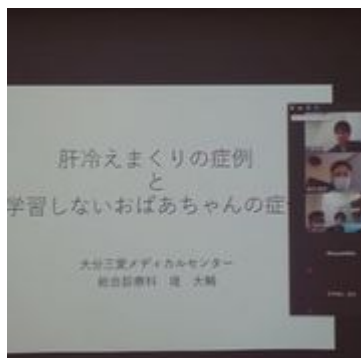
#### 第1回大分GIMカンファレンス

2020年7月30日大分大学医学部中会議室において、第1回大分GIMカンファレンスを開催いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響で大学開催となり、それ以外の施設の先生方もZoomのWEB会議システムを用い遠隔で参加されました。

三愛メディカルセンター総合診療科の堤大輔先生、大分大学医学部総合内科・総合診療科の赤峰梨沙先生ならびに

末宗基良先生、大分市医師会立アルメイダ病院総合診療科の衛藤祐樹先生、宮崎医院の西水翔子先生、大分赤十字病院総合内科・総合診療科の平林礼奈先生、津久見中央病院総合診療科の堀之内登先生の7名が発表されました。

甲状腺クリーゼ、マムシ咬症、心不全、ブドウ球菌菌血症、緩和ケア、繰り返す尿路感染、糖尿病、蜂窩織炎の症例など、興味深い症例の数々でした。診断に苦慮した症例や、治療方針を学んだ症例、EBMを用いて方針を決定した症例など総合診療の醍醐味を感じるカンファレンスとなりました。



## 【鹿児島県】

### 第9回九州総合内科セミナー

日時：2020年7月25日（土）～26日（日）

場所：オンライン開催

主催：鹿児島大学プライマリケアサークル KAAAN

共催：宮崎プライマリケアサークル MPCC、TEAM九州

後援：日本プライマリケア連合学会鹿児島県支部

講師：

(1日目)

- ・志水太郎先生(獨協医科大学病院 総合診療科診療部長)
- ・上田剛士先生(洛和会丸田町病院 救急・総合診療科診療部長)
- ・徳田安春先生(群星沖縄臨床研修センター長)

(2日目)

- ・石井義洋先生(宮崎県立宮崎病院 総合診療科医長)
- ・松本謙太郎先生(国立病院機構大阪医療センター 総合診療科)
- ・能勢裕久先生(鹿児島市医師会病院 脳神経内科)